

# 色を順番にならべてみよう

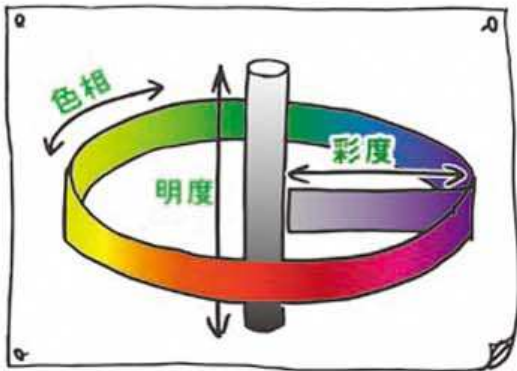
色には色相、明度、彩度の3つの性質があり、これを「色の三属性」といいます。

## 色の三属性

色相	あか、おあ、きいろなどの色み
明度	色または光の明るさ、暗さの度合い
彩度	色のあざやかさ。色みの強さや弱さの度合い

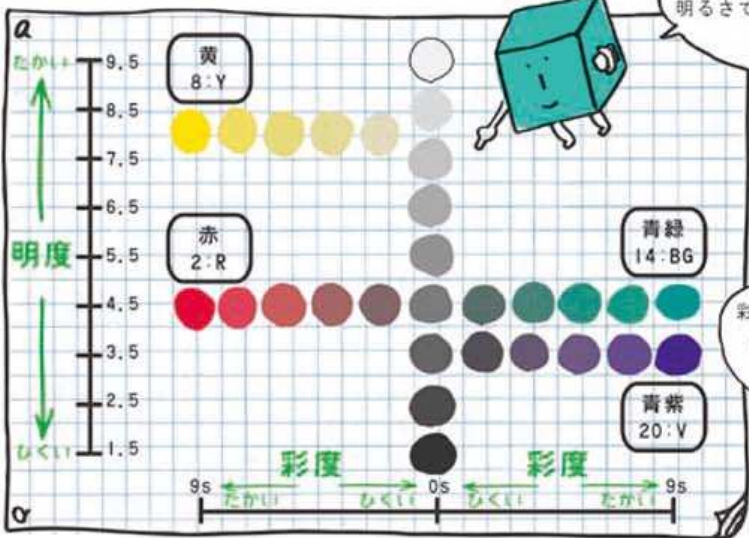
## 色相環

色相（色味）が近い順に並べていくと、環（わ）になります。これを「色相環」とよびます。色相環に縦軸（明度）と横軸（彩度）を配置すると右図のような色の立体になります。



色みのある「有彩色」は3属性をぜんぶもっていて、白、黒、灰色という色みのない「無彩色」には明度しかないんだ。

白、黒、灰色は明るさで決まるんだよ。

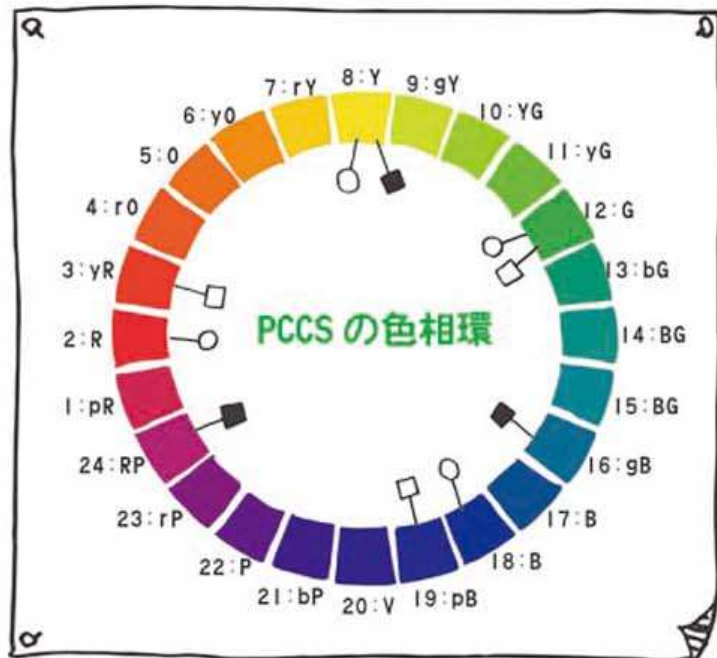


赤より黄の方が明るい色なんだね。

彩度が低くなるとしろ、黒、灰に近づくのね。

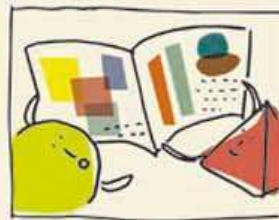
## PCCSの色相環

PCCS（日本色研配色体系：Practical Color Co-ordinate System）は日本でつくられたもので、配色という色の調和を目的にしたカラーシステムなので、色相環に特色があるんだ。



PCCSの色相環のつくりかたは独特なんだ。基本は12色です。それを24色、48色って倍々にしてふやします。12という数はどんな数？そう、3で割れる数です。それは、色相環から均等に選ぶ3色配色はよくつかわれる配色だからなんだ。つまり、つかえるカラーシステムなんだね。

わくわくワーク 雑誌の中から色を探して、並べよう



①雑誌の中にはいろいろな色があるね！



②切り取って、集めてみよう！



③並べてみたら、色の輪っかが出来きた！

この輪っかが色相環だ！